

# 小項目ごとの評価に関する検討結果

## 大項目1【教育研究等の質の向上に関する目標】

資料1

・小項目評価にあたって考慮した事項

◎判断理由

※委員意見

平成 29 年度計画	小項目 番号	自己 評価	委員会 評価	判断理由・コメント（案）
研究成果の発信と還元 による産業活性化への 貢献	(23) (24)	III	II or III	<ul style="list-style-type: none"> <li>国内特許出願件数等の目標を概ね達成するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>教員一人当たりの共同・受託研究数が目標を達成するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> </ul> <p>◎案 1 研究外部資金獲得額等、一部の達成指標において計画を若干下回ったものの軽微な範囲であることから年度計画を順調に実施と判断。</p> <p>◎案 2 達成指標として示した研究外部資金獲得額、国内特許出願件数、共同出願比率の 3 項目について、計画を下回ったことから、年度計画を十分に実施できていないと判断。</p> <p>※ 企業からの依頼による共同研究・共同出願も必要ではあるが、今後は、府立大学独自に研究開発した成果により、新たな企業創出を目指すことも必要と考える。</p> <p>※ 目標数値の達成状況については、設定数値を上回ることも重要であるが、非常に高い数値を目標設定としている場合は、その数値にいかにか近づけるか、例えば下限 1 割程度を許容範囲と考え達成とみなすことが望ましいと考える。</p>

生涯教育の取組の強化	(25) (26)	IV	IV	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公開講座の受講者ニーズの把握や履修証明プログラム「地域リハビリテーション学コース」を引き続き展開するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ <b>I-site</b> なんばを活用した社会人講座を充実させ、利用件数実績が前年を大きく上回るなど年度計画以上に取組みを実施。</li> </ul> <p>◎ 年度計画を上回って実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のIVは妥当であると判断した。</p> <p>※ 大学としてさらに専門性を有し大学ならではの生涯教育のかかわり方を持つことを望む。</p> <p>※ 生涯教育・地域貢献の観点から <b>I-site</b> なんばは、新しい使い方をされた。今後も更なる進展を望む。</p>
地方自治体など諸機関との連携	(27) (28)	III	III	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 堺市産学公連携事業など、府内自治体との連携に取り組むなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ <b>COC</b> 事業において地域貢献活動を実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> </ul> <p>◎ 年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のIIIは妥当であると判断した。</p> <p>※ 都市シンクタンク行政の会議に参画し課題認識するだけでなく、府立大学自身が大阪府の課題を探求し、発信していくべきと考える。</p>
グローバル化	(29) (30)	III	III	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 海外への学生派遣数や外国人招へい教員数が目標を達成するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ 受入学生数が目標を達成するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> </ul> <p>◎ 年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のIIIは妥当であると判断した。</p>
【高専】研究成果の発信と社会への還元	(46)	III	III	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>MOBIO</b> での技術相談件数が目標を達成するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> </ul> <p>◎ 年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のIIIは妥当であると判断した。</p>

【高専】公開講座や出前授業の推進	(47) (48)	Ⅲ	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公開講座数及び参加者数が目標を達成するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ 「はりま産学交流会」において教員が講演を行うなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> </ul> <p>◎ 年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。</p>
------------------	--------------	---	---	--

大項目2【業務運営の改善及び効率化】

平成28年度計画	小項目 番号	自己 評価	委員会 評価	判断理由・コメント(案)
運営体制の改善	(49) (50)	Ⅲ	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 理事・副学長会議の回数を増やし、理事長と理事・副学長間の情報共有を進めるなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ 大阪市立大学と共同で新法人設立準備室を新設し、法人統合に向けての取組みを進めるなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> </ul> <p>◎ 年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。</p>
組織の活性化	(51) ┆ (54)	Ⅲ	Ⅲ or Ⅳ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 女性研究者支援事業を実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ 教員業績評価制度見直しの実施など、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ 教職協働の推進など、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ <b>FD・SD</b>活動を活発に実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> </ul> <p>◎ <b>【Ⅲの場合】</b> 年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。</p> <p><b>【Ⅳの場合】</b> 新規女性職員や研究者比率の増加や他の項目の実施状況を総合的に勘案し年度計画を上回って実施していると認め、Ⅳが妥当であると判断した。</p> <p>※ 女性研究者比率の増加や他の取組結果をみてもこの項目については非常に高く評価できる。</p>
施設整備の有効利用等	(55)	Ⅱ	Ⅱ or Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スペースチャージ制についてなど、年度計画通り実施できなかった。</li> </ul> <p>◎ <b>【案1】</b> (Ⅱの場合C評価(やや遅れている)) 年度計画を計画通り実施できているとは認められず、総合的に評価した結果、評価のⅡは妥当であると判断。</p> <p>◎ <b>【案2】</b> (Ⅲの場合A評価(「計画どおり」に進捗している)) 実施に向けての検討は継続されており実施できていないとまでは認められず総合的に評価した結果Ⅲが妥当であると判断。</p> <p>※ 計画では、検討を実施するものとされており、29年度に検討は行われている。よって、評価の再考が必要と考える</p>

大項目3【財務内容の改善】

平成28年度計画	小項目 番号	自己 評価	委員会 評価	判断理由・コメント（案）
<p>1.自己収入の確保に関する目標を達成するための措置</p> <p>2.経費の抑制に関する目標を達成するための措置</p> <p>3.運営費交付金についての目標を達成するための措置</p>	<p>(56)</p> <p>}</p> <p>(58)</p>	<p>III</p>	<p>III</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 外部資金獲得額など、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ 教育研究組織の分析を踏まえた予算配分や省エネの取組みを行うなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ 運営交付金の効率的な執行に努め、事業評価を行うなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> </ul> <p>◎ 年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のIIIは妥当であると判断した。</p>

大項目4【自己点検・評価及び当該状況にかかる情報の提供】

平成28年度計画	小項目 番号	自己 評価	委員会 評価	判断理由・コメント（案）
<p>1.評価に関する目標を達成するための措置</p> <p>2.情報の提供と戦略的広報に関する目標を達成するための措置</p>	<p>(59)</p> <p>}</p> <p>(63)</p>	<p>III</p>	<p>III</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 認証評価結果に基づき改善を進めるなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ 機関別認証評価を受信するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ シラバスの内容チェックを実施し、Web ページで公開するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ 認知度向上とブランド力の強化のため広報を実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ 後援会と連携して各種取組みを実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> </ul> <p>◎ 年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のIIIは妥当であると判断した。</p>

大項目5【その他業務運営に関する重要目標】

平成28年度計画	小項目 番号	自己 評価	委員会 評価	判断理由・コメント（案）
<p>1.施設設備の整備に関する目標を達成するための措置</p> <p>2.安全管理等に関する目標を達成するための措置</p> <p>3.コンプライアンス・リスクマネジメントの強化に関する目標を達成するための措置</p> <p>4.人権に関する目標を達成するための措置</p>	(64) く (70)	Ⅲ	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設整備・保全プランに基づき、耐震化、改修工事を実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ 学内公募による高額研究機器の選定・共同利用を実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ 全学一斉防災避難訓練を実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ 公平・公正な入試運営の実施のための改善を行うなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ 「公立大学法人大阪府立大学における研究費の不正防止計画」を改正、施行するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ 情報セキュリティについて、研修、監査を実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ 人権に関するシンポジウム、講演会を実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> </ul> <p>◎ 年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。</p>

大項目6【大阪市立大学との統合等】

平成 28 年度計画	小項目 番号	自己 評価	委員会 評価	判断理由・コメント（案）
<p>1. 大阪市立大学との統合による新大学実現へ向けた取組の推進</p> <p>2. 大阪市立大学との連携の推進</p>	<p>(71)</p> <p>く</p> <p>(73)</p>	<p>Ⅲ</p>	<p>Ⅲ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設整備・保全プランに基づき、耐震化、改修工事を実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ 学内公募による高額研究機器の選定・共同利用を実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ 全学一斉防災避難訓練を実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ 公平・公正な入試運営の実施のための改善を行うなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ 「公立大学法人大阪府立大学における研究費の不正防止計画」を改正、施行するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ 情報セキュリティについて、研修、監査を実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> <li>・ 人権に関するシンポジウム、講演会を実施するなど、年度計画に基づき取組みを実施。</li> </ul> <p>◎ 年度計画を順調に実施していると認め、総合的に評価した結果、評価のⅢは妥当であると判断した。</p>